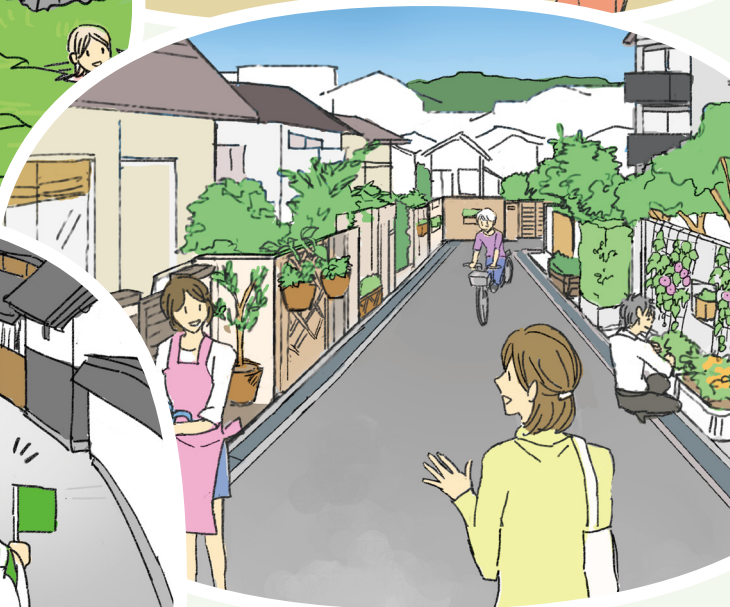




大東市緑の基本計画

みんなで育む緑のまちづくり
～笑顔で住み続けられるまちをめざして～



平成29年9月
大東市

はじめに

「みんなで育む緑のまちづくり～笑顔で住み続けられるまちをめざして～」

大東には緑豊かな生駒山系、寝屋川や恩智川など多くの河川・水路等の水環境が存在し、本市の個性と魅力を高める貴重な存在となっています。また、まちなかには大小様々な公園、緑道や水路散策路、野崎観音をはじめとした歴史文化資源とともにある樹木・樹林、市街地に残る農地、御領地区に代表される水と緑の水郷景観など、これまでに育まれてきた大東ならではの魅力ある水と緑の環境が数多く存在しています。

大東市では、平成 11 年度（1999 年度）に「大東市緑の基本計画」を策定し、「まもり、つくり、そだてる。みんなが身近にふれあえるいきいき緑のまちづくり」という将来像を掲げ、その実現に向けてさまざまな取組を進めてきました。しかし、策定から 17 年が経過し、少子高齢化や人口減少をはじめとした社会情勢の変化やライフスタイルの多様化とともに、市民の緑に対するニーズも変化しています。また、地球温暖化対策や生物多様性の保全などの環境問題に対する意識も一層高まっており、緑の果たす役割が期待されています。

このような状況をふまえ、大東市では、平成 42 年度（2030 年度）を目標年次として本計画を改定しました。改定にあたっては、基本的な考え方は継続しつつ、市民と行政の協働による取組のもとで、これまでにまもり、つくり、そだててきた緑の質をさらに向上させるとともに、地域特性に応じた特色ある緑づくりによって、市民の皆さんが愛着や誇りを感じられる、笑顔があふれるまちづくりを目指します。

計画の実現に向けては、行政の力だけではなく、市民の皆さんや市民団体、事業者、大学など様々な主体が分野を超えて連携し、協働で取り組むことが何より重要です。皆さんの取組によって、まちに緑があふれ、笑顔があふれるまちづくりが実現されることを願っています。

最後に、計画の策定にあたり、アンケート、パブリックコメントなどを通じて、貴重なご意見やご提言をいただきました多くの市民の皆様をはじめ、大東市緑の基本計画策定市民会議の委員の皆様、また、ご協力をいただきました全ての皆様に心から感謝申し上げます。

平成 29 年 9 月

大東市長 東坂 浩一



大東市緑の基本計画

目 次

序章 計画の目的と位置付け.....	2
1 緑の基本計画とは	2
2 計画の位置付け.....	2
3 緑とは ～緑の定義と機能～.....	3
4 改定の趣旨.....	5
5 計画の期間.....	5
第1章 大東市の緑の現状と課題	6
1 大東市の概況.....	6
2 緑をとりまく社会情勢.....	8
3 大東市の緑の現状とこれまでの取組.....	13
4 緑に関する市民意識	21
5 緑に関する課題の整理.....	25
6 改定の視点.....	27
第2章 緑の基本計画の目標.....	28
1 理念と緑の将来像	28
2 基本方針.....	30
3 緑地の配置方針および都市公園の整備方針.....	34
4 計画のフレーム.....	36
5 計画の目標.....	37
第3章 施策の展開.....	39
基本方針1「緑をまもる・つたえる」に基づく施策.....	40
基本方針2「緑をつくる・むすぶ」に基づく施策.....	40
基本方針3「緑をはぐくむ・いかす」に基づく施策.....	41
第4章 緑化推進重点箇所の緑化推進.....	43
1 緑化推進重点箇所の設定	43
2 緑化推進重点箇所での取組.....	44